

(2026年3月8日開催) 佐鳴台地区公共施設複合化事業に関する住民説明会 質問等・回答一覧

No.	質問種別	質問内容	回答課	回答
1	建築計画	令和9年度から工事開始となると資料中にあります。学校の解体等のスケジュールが分かれば教えていただきたい。	教育施設課	工事のスケジュールについては、設計の中で検討していきますが、大きな工事と流れとしましては、新しい校舎を建築し、完成したら古い校舎を解体することを想定しています。 令和8年度から10年度にかけて設計を行い、令和10年度の後半から新校舎建設を想定しています。 実際のレイアウト・工程が決まりましたら、説明をさせていただきます。 【回答補足】 令和9年度から工事開始とあるのは、敷地の造成工事や先行して行う解体工事などを想定しています。
2	学校全般	屋外プールは無くなりますか。	教育施設課	プールの民間活用を考えています。施設整備後はプールは設置しない予定です。
3	建築計画	図面では、小グラウンドと大グラウンドで分かれています但し利用区分はどのようになっていますか。 小グラウンドで小学生は運動会をする想定ですか。	教育施設課	小グラウンドには遊具も設置して、低学年が利用する想定です。大グラウンドは中学校と小学校の利用を想定しています。
4	建築計画	小学生の少年団と中学校のグラウンドが同時に行うという想定ですか。	教育施設課	少年団や中学校部活動など、大グラウンドと小グラウンドの両方が、競技内容に応じて利用できるように、運用方法を今後検討していきます。
5	建築計画	武道場はどの武道を想定していますか。	教育施設課	佐鳴台中学校の選択によって整備します。 両方ではなく、どちらかになりますが、剣道と柔道で今のところ未定です。
6	建築計画	大きな地震が起きた時などの工事への影響はシミュレーションしていますか。	アセットマネジメント推進課	大きな災害が起きるかどうかは予測できないため、順調にいった場合最速で令和15年の完成を想定しています。 建物配置や工法・工事の順番などによっては、工期が伸びる可能性はありまして、今後の設計の中で決定していきます。
7	複合化全般	複合化事業は市内で初めてだと思いますが、佐鳴台地区で行うこととなったきっかけを教えてください。	アセットマネジメント推進課	小中学校が大規模改修・建替えを検討する時期になっていること、協働センターも大規模改修を考える必要があること、また協働センターと小中学校の位置が近いこと、敷地の大きさが確保できることと、条件が揃っていたことから佐鳴台での実施を検討するに至りました。

(2026年3月8日開催) 佐鳴台地区公共施設複合化事業に関する住民説明会 質問等・回答一覧

No.	質問種別	質問内容	回答課	回答
8	建築計画	協働センターでこども食堂を運営していますが、複合化施設だと特別教室を借りての運営になると思います。その特別教室の中身を教えていただきたい。	アセットマネジメント推進課 教育施設課	特別教室は、音楽室、美術室、技術室、図工室、家庭科室のように一般的に小学校・中学校に揃えてあるものを想定しています。
9	建築計画	調理をするのは家庭科室となりますが、食事をするのは今、講座室でしている。今後は食事も家庭科室の中ですることとなりますか。	アセットマネジメント推進課	実態を踏まえまして、協働センター部分と学校の共同利用部分をどのようにつなげるのか、上手く連携ができるようにご意見伺いながら検討をしていきます。 【補足説明】 特別教室である家庭科室と協働センターの講座室やフリースペースを連携できるような配置を検討します。
10	建築計画	家庭科室は子どもの授業を想定していますが、こども食堂では大量の料理をつくることとなります。こども食堂での利用や災害時の炊き出しを考慮して設備を検討していただきたい。	アセットマネジメント推進課	教育活動だけではなく、講座利用等の状況に応じた設備仕様を検討します。
11	複合化全般	今回の計画で賑やかさが戻ってくるのか、少子高齢化の流れの中で市が佐鳴台地区をどのような地区になっていくのか見通しがあれば教えていただきたい。	アセットマネジメント推進課	賑わいの創出は施設だけで実現できるとは考えておりません、市民の皆様のお力をお借りして、この施設の枠組みを活用して地域コミュニティの活性化について一緒に取り組んでいきたいと考えています。 なお、地域中核施設は、佐鳴台地区だけではなく、他の地域への横展開を考えています。
12	こどもの心診療所	学校の施設にこどもの心の診療所が入ることはとても良いと思いました。 佐鳴台だけではなく、他の地域でもこのようなことを展開していかか想定があれば教えていただきたい。	障害保健福祉課	現在の予定としては、佐鳴台だけとなっています。 インクルーシブ基幹施設として、診療所と隣接している学校で医師と教師が連携して、発達教育の質を高める目的もあります。ここで専門知識を勉強した教師が、市内の学校へ展開していき教育環境を充実させていくことを考えています。
13	こどもの心診療所	保健所にあるものが移転するということでしょうか。	障害保健福祉課	保健所にあるものはこどもの心診療所は閉鎖・移転を想定しています。
14	建築計画	体育館は屋内運動場のことですか。	教育施設課	資料中屋内運動場とあるのは、いわゆる体育館のことです。

(2026年3月8日開催) 佐鳴台地区公共施設複合化事業に関する住民説明会 質問等・回答一覧

No.	質問種別	質問内容	回答課	回答
15	協働センター	協働センターに図書コーナーがありますがもう少し充実させていただき、文化的な活動を充実させていただきたい。	市民協働・地域政策課	現在の図書コーナーは、法律上任意の設置となっていますが継続して設置していきたいと考えています。貸出状況や利用状況の分析をした上で適切な冊数を検討していきます。
16	建築計画	工事期間が長くなるがプレファブ校舎を建設する想定はありますか。	教育施設課	今回は、新しい校舎を建設し古い校舎を解体することで工事工程をできる限り短くする配置計画を想定しているためプレファブ校舎の建設は想定していません。 【回答補足】 今後の基本設計やワークショップ等を経て新しい校舎の配置が構想と変わる場合は、プレファブ校舎を要することも考えられます。
17	こどもの心診療所	こどものこころの診療所等児童発達関係施設については公で運営をしますか。	障害保健福祉課	公の運営を想定していますが、現在のところ未定です。 もし私営となったとしても、市と連携して進めていきます。 【補足】
18	こどもの心診療所	一歳半検診の後のフォローの場所に入れず、不安を感じる親が多い現状があります。発達に障害のあるこどもを持つ親をケアするような場所があるとよいと考えますがいかがでしょうか。	障害保健福祉課	児童発達支援センターや放課後デイサービスなど入られる事業所との事業の展開を協議していきます。 全市的に支援をしていく体制をとっていくために、現在進めているものもありますので、どのように拡充していくか検討していきます。
19	運営	警備体制について24時間人が常駐する施設となるのでしょうか。夜間開放に対する警備体制について教えていただきたい。	アセットマネジメント推進課	24時間常駐は想定していません。夜間の開放についてはスマート管理や機械警備について設計のなかで検討していきます。
20	交通安全	出入り口が三か所ありますが、道路はあまり広くない認識があります。道路環境が良いわけではなく、雨天時には送迎の車が多く危険な状況があることをどのように考えますか。	アセットマネジメント推進課	駐車場の確保、出入り口の見通しのしやすさによって環境が大きく変わると考えています。歩車分離、利用属性に応じて安全性を確保することを設計の中で検討していきます。
21	建築計画	小グラウンドの北側の大きい用水路があり、雨が多くふるとあふれることがあります。フタをするなど改修工事の可能性があれば検討していただきたい。	アセットマネジメント推進課	所管部局が参加していないので、ご意見を承ります。
22	運営	どの時間帯までどの施設が開いていることになりますか。	アセットマネジメント推進課	それぞれの施設によって条例にて利用時間を定めています。 協働センターは9時から21時30分、学校は授業が終わったあとの夜間開放の時間、こどもの心診療所は診療時間、受付時間があり基本的には現状によりますが、施設の共用開始に合わせて検討していきます。

(2026年3月8日開催) 佐鳴台地区公共施設複合化事業に関する住民説明会 質問等・回答一覧

No.	質問種別	質問内容	回答課	回答
23	建築計画	工事中小学校の校庭は半分以上使えなくなるということでしょうか。現在通っている子どもたちの運動会などの活動はどのように行うのか決まっているのでしょうか。	教育施設課	小中学校の運動場が同時に使用できなくなるということはないようにします。中学校のグラウンド部分は今後もグラウンドとして利用していくため、全く使えなくなることはない想定です。工事の順番を工夫して、工事中でも使える範囲をできる限り確保できるように設計の中で検討していきます。
24	建築計画	今の施設は、新しい施設の完成までずっと使用をして、完成後に解体ということでしょうか。	教育施設課	令和15年度が想定している全体の工期となりますが、その中で新しい校舎ができれば引っ越しをし、古い校舎を解体するという想定です。協働センターについては令和15年度まで利用していただく想定です。プレファブ校舎についても、現段階では建設しない想定ですが、場合によっては一部設置しないといけない状況もあるかもしれません。子どもたちの授業や学校運営にできる限り支障のないように検討していきます。工事車両の出入口等、工事の方法については関心が高いことと思いますので、工事が始まる前には改めて説明させていただきます。
25	避難所	一つの体育館に集中して様々な避難者が来ることとなると思いますが、入れる規模でしょうか。	アセットマネジメント推進課	体育館は児童・生徒数に応じて体育活動ができる大きさを確保します。 【回答補足】 整備規模は国（文部科学省）の基準に拠ることが基本となります。災害発生時は協働センターや共同利用施設等、状況に応じ使用可能な場所を積極的に活用し、避難所運用をまいります。
26	運営	小中学生が使う体育館を一般の方が使うことでの防犯はどのように考えていますか。	アセットマネジメント推進課	授業時間帯と夜間にて人が入れる、入れないの管理の仕方が変わると考えています。物理的に区分する方法やスマート管理などの工夫によって入れない人は入れないように検討していきます。
27	複合化全般	財政負担の軽減はどのような部分が軽減されると考えていますか。	アセットマネジメント推進課	敷地・建物を一体的に使うことで、トイレ・廊下・外構など重複する部分を共有できることから、建設コストと清掃など維持管理コストの縮減ができると考えています。
28	複合化全般	近隣に点在する公園（児童遊園地）も含めた複合化は考えていますか。	アセットマネジメント推進課	地域中核施設に含めるということは考えていません。公園所管部局と課題は共有させていただきます。

(2026年3月8日開催) 佐鳴台地区公共施設複合化事業に関する住民説明会 質問等・回答一覧

No.	質問種別	質問内容	回答課	回答
29	建築計画	大グラウンドが広く確保してありますが、地域の方と敷地を利用していくこと、少子化を考えるとこの広さは必要でしょうか。 ほかの内部施設に敷地を活用したほうがよいと考えます。	教育施設課	配布資料はあくまで概念図であり、実際のグラウンドの広さはこれから考えていきますが、授業に支障がない規模を確保していきます。
30	建築計画	コストはかかりますが屋根付き、屋根がある部分を用意するなどを検討していただきたい。	教育施設課	グラウンド全面は難しいと思いますが、小グラウンドに日影をつくるものを設置するなど検討していきます。
31	学校全般	放課後児童会の配置について、小学校解体中の運営はどうなりますか。今後定員は増えますか。	教育総務課	来年度以降の設計の中で、適切な位置を選定していきます。 規模については現状以上を確保していきます。 【回答補足】解体中の運営については、新しい建物を作った後に既存建物を解体する想定ですので、継続して運営します。
32	こどもの心診療所	保健所の歯科検診を行っていると思いますが、分かれてしまうと総合的に子どもを診るという場所はどこになりますか。	障害保健福祉課	発達に課題のある児童等へ対応している部署との連携については必要だと考えますので、適切な運用方法を検討していきます。 【回答補足】保健所に隣接する口腔保健医療センターでは地域での歯科治療が難しい場合に治療を行っており、歯科検診は、保健センターなどで実施されています。その際、必要があれば子どものこころの診療所へ、逆に診療所から口腔保健センターへ紹介する事例もありますが、紹介後は予約により受診となるため、移転による大きな影響はないと考えます。
33	協働センター	協働センターは、2階のトイレが詰まっていること、階段で雨漏りがあるが、このまま維持されるということでしょうか。 新しい施設の完成までは待てないので、対処していただきたい。	市民協働・地域政策課	協働センターを安全や機能に支障なく使用できるよう必要な修繕を行っていきます。